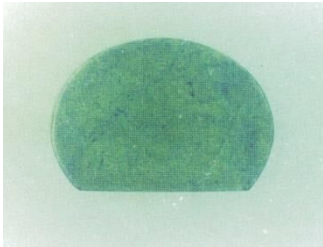


「第5回名勝三保松原・清見潟展」の開催

◆ アピールポイント	国の名勝であり、世界文化遺産である三保松原が位置する三保半島の古代遺跡の出土遺物を展示し、半島に人々が暮らし始めたころについて紹介します。
◆ 日時・期間	令和7年2月15日(土)～3月7日(金) 9時～16時30分
◆ 場所・入場料	三保松原文化創造センター「みほしるべ」1階展示室・入場無料 (清水区三保 1338-45)
◆ 内容など	主催：NPO 法人 三保の松原・羽衣村 共催：静岡市 「名勝三保松原・清見潟展」は、三保にゆかりの絵画や工芸コレクションなど古典作品を中心に紹介してきました。今回は、三保の古代に焦点をあて、宮道遺跡や白浜遺跡などの遺跡について紹介し、富士の前に浮かぶ三保半島という松原の特殊な地勢のなかで人々がいつごろから、どのように暮らし文化を育んだか考える機会とします。  まるとも 丸靫 (宮道遺跡)  和銅開珍 (宮道遺跡)  すえきつきみ 須恵器坏身 (宮道遺跡)  住居跡 (宮道遺跡) https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/20250215kiyomigataten

別紙資料 無

イベントカレンダーへの掲載 有

ぜひ期間中の取材をお願いします！

【問合せ】(主催) NPO 法人三保の松原・羽衣村
理事長 遠藤まゆみ
電話 054-334-1236

【担当課】文化財課 三保松原文化創造センター
(清水区三保)
担当：小林・山田 電話 054-340-2100